

### 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	飯綱・戸隠山麓「花豆」加工品開発事業
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人 飯綱高原よっこらしよ (事務局：090-7011-9269 山室)
事業区分	(6)イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	751,654円 (うち支援金：513,000円)

#### 事業内容

花豆の希少性(国内産・顔の見える原材料使用)や機能性(健康志向・安心安全)を活かした農産加工品開発(商品企画、製品試作、試作評価、商品化)を商品開発アドバイザー、しあわせ信州食品開発センター担当者のアドバイスのもとで行った。開発に際してはそのプロセスを重視し、プロジェクトメンバーのワークショップ(5回)により、消費者目線、地域活性化目線での加工品開発に取り組んだ。

また、直売に向けての一般消費者、マスコミ関係者への商品のPR、農産加工事業者(原料・一次加工品の供給)、卸売・小売事業者(最終加工品)との商談に向けた「加工品お披露目&試食会」を開催(3月)した。

#### 事業効果

- 試食会でのアンケート結果から、おおむね7割の方から「とてもおいしい」「おいしい」、「とても買いたい」「買いたい」との好印象の回答をいただき、ニーズが高い商品に仕上がった。28年4月からスイーツの受注販売(場所：よっこらしよ農場)を開始することになった。また、インターネットによる通信販売も準備中である。
- すみやかに商品化できるアイテムを開発できたことで、来年度以降の設備投資、加工・販売計画を立てることができた。(煮豆3種、スイーツ2種)
- お披露目会&試食会の内容は新聞、テレビニュースで大きく報道され、今後の商品ファンづくりに大いにつながった。

#### 今後の取り組み

- 当地域の住民、特に女性や高齢者などが商工業者と協働して事業を進めることで、生きがいを持って関与できる活動が生まれるとともに、将来的には雇用の創出につなげる。
- 3～5年後は収益性の高いコミュニティ・ビジネスのモデルとなり、地域経済の循環と雇用創出が期待できる。法人のみの事業に終わらせることなく、飯綱・戸隠山麓の他の生産者に対してPRを行い、生産拡大・共同加工に向けて連携を図っていく。



#### 【開発した商品・料理例】

#### 【目標・ねらい】

- ①機能性やおいしさ・安全性に富み、消費者目線・ストーリー性の商品開発を目指す。
- ②付加価値の高い6次産業の創出、高原観光地としてのブランド力をさらに高める

#### ※自己評価【A】

- 【理由】
- 様々な方たちに関わっていただき、当初の予想をはるかに上回るストーリー性のある商品が開発できた。
  - 開発商品をすみやかに販売できる計画が立たられ、今後の事業展開につながる成果が得られた。